

名家連ニュース

平成 27 年 4 月 1 日 (水)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 352 号

総額411万円の家族ピア相談事業予算確定！ -家族による家族相談事業の見積書提出・契約へ-

既にお知らせしたとおり、3月10日の名古屋市議会本会議において27年度予算が可決されました。精神障害者の家族ピアサポート総合事業は、従来の「電話相談」に加えて「面接相談」が新たに予算化（約149万円増額）されました。

名家連は、契約に向けた見積書（案）を作成して3月30日に名古屋市へ提出しました。見積書の内容については、午前10時～午後3時の電話相談「週2回」と面会相談「週1回」の相談員手当や交通費、事務費、消耗品及び備品費、統計実務費、事業計画・事業報告実務費、研修費及び普及啓発費や会計実務費など事業に係る全ての必要諸経費を計上しています。



〈年度別の予算額の推移（再掲）〉

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算額（円）	1,595,000	2,307,000	2,551,000	2,623,885	4,111,000

〈家族による家族相談事業の経過について〉

○平成22年4月より民間財団の助成金を活用して、家族による家族相談活動を開始し、事業実績を提示して名古屋市に予算化を求めてきました。名古屋市は、平成23年8月より「地域移行・地域定着支援事業」の一環として「家族ピア相談事業」を新規事業として予算化しました。

○平成25年度からは「家族ピア相談事業」に加えて、「家族交流事業（晴ときどき虹）」が組み込まれ、事業名も「家族ピアサポート総合事業」となりました。



家族ピア相談事業は、法改正（障害者総合支援法）により、「地域生活支援事業」のなかの「自発的活動支援事業」に位置付けられています。（第4期名古屋市障害福祉計画に明文化されました）

○平成27年度は、名家連の自発的な面会相談実績が評価され、新たに「家族ピアサポート総合事業」に組み込まれました。予算要求の実現によって、平成26年度事業計画の最重点課題であった「健身会館移転に伴う相談室の確保」も目標通り達成することができました。

第9回家族相談員スキルアップ研修会に54名参加

3月21日（土）、新しい家族相談室において「代表者会議」を開催。27年度総会に向けて「事業報告（案）」「事業計画（案）」が配布され、4月25日の代表者会議で深め合うことになりました。

続いて開催した「家族相談員スキルアップ研修会」には54名が参加。「集計資料（ワークシート）」に基づき「今までの振り返り」と「これからの相談活動」のイメージを共有しました。その後、4グループに分かれて「体験事例の紹介・交流」が行なわれました。

面会相談が予算化され、「孤立・困窮する家族」を「支援者」「家族会」に繋げるための「電話相談」と「面会相談」の役割・連携プレーを深め合いました。

